

## 平成 22 年度 4 月総務会議事録

日 時：平成 23 年 4 月 13 日（水）16:00～18:30

場 所：日本建築学会東北支部会議室、テレビ会議

出席者：田中、石川、堀、浦部、事務局（伊藤・瀧）、五十子(議事録担当)

### 資料

- 0) 議事次第
- 1) 前回議事録の確認
- 2) 2 月会計報告
- 3) 第 31 回東北建築賞選考報告
- 4) 2011 年度全国大学・工専卒業設計展示会の日程報告
- 5) 支部総会について
- 6) みちのくの風 2 0 1 1 秋田について
- 7) 第 32 回東北建築賞の募集要項の確認について
- 8) 2011 年度災害委員会支部企画の募集について
- 9) 吉野先生からの支部シンポジウム企画について
- 10) 東北工業大学からの後援依頼について
- 11) 吉野先生からの WG 立ち上げの要望について

### 議事：

#### 1. 前回議事録の確認（資料 1・堀）

原案通り承認された。

#### 2. 報告事項

##### 1) 2 月会計報告（資料 2・事務局）

資料 2 に基づき、事務局より報告があった。

##### 2) 第 3 1 回東北建築賞選考報告（資料 3・板垣）

板垣常議員より、資料 3 に基づき第 3 1 回東北建築賞選考の経過と、作品賞部門 4 点、特別賞部門 2 点を選んだことについて報告があった。

##### 3) 2 0 1 1 年度全国大学・高専卒業設計展示会の日程報告（資料 4・事務局）

事務局より資料 4 について日程の報告があった。

##### 4) 小規模建築物基礎設計例集講習会開催報告（五十子）

五十子常議員より、小規模建築物基礎設計例集講習会の開催報告があった。仙台会場は 9 7 名の参加者があり、時間が少し延長となったものの総じて良い講習会であったことが報告された。

##### 5) 支部年報第 3 1 号編集状況の報告（資料 5・事務局）

事務局より、支部年報第 3 1 号編集状況の報告があり、災害調査連絡会の記事を除きすべての記事が集まっている。飛ヶ谷常議員により編集作業が完了しており、4 月中に執筆者に校正を依頼することとなった。

##### 6) 支部研究報告会電子投稿の報告（事務局）

地震発生で論文締め切りを 4 月 11 日まで延長した。119 件の論文投稿が寄せられた。また、4 月下旬に学術担当常議員によりプログラム編成が行われるとの報告があった。

7) 災害委員会への委員推薦報告について (五十子)

五十子常議員より、災害委員会委員として秋田県立大学小林 淳先生をご推薦したことについて報告があった。

8) 2011年度日本建築学会の講習会について (追加資料・事務局)

事務局より、学会本部が作成した今年度開催予定の講習会一覧について報告があった。

9) 支部法人賛助会員について (追加資料2・事務局)

事務局より、支部法人賛助会員について大手ゼネコンや設計事務所の退会ならびに東北電力の減口の報告があった。支部財政に著しい影響があるので、これら企業に留まって頂けるよう今後総務会で検討することとなった。

10) 新旧役員の役割分担について (追加資料3・事務局)

4月13日に選挙管理委員会(堀委員長)が開催され、候補者7名の当選が確認された。新常議員の役割分担について、退任する委員の後任に充てることとし下記の通りとした。新常議員には当選の連絡と5月常議員会の案内を送付することとする。

総務企画：西脇 智哉(東北大) 安部 信行(八戸工大)
社会文化：三辻和弥(山形大)
学術教育：ブンタラ(日大) 新井信幸(東北工大)
会計会員：佐々木健二(JR 東日本) 鈴木博之(仙台市)

3. 審議事項

1) 支部総会について (資料5・事務局)

地震の影響で予定していた仙台市の会場(アエル)が無期限で使用停止になっている。通信による総会も検討したが、委任状を多数集めて支部会議室で総会のみ開催することとなった。予定されていた設計競技のセッション・功労者表彰式・懇親会は行わないこととした。この旨を支部のHPでも支部会員にお知らせするとともに、建築雑誌5月号に掲載してもらうよう本部へ依頼した。新旧役員顔合わせをかねた5月常議員会は総会開催の前に行う。

2) みちのくの風2011秋田について (資料6・板垣・五十子)

資料6の企画内容が承認された。板垣常議員からの提案で今回の震災の報告もかねて、招待講演(構造系)でご講演を依頼していた腰原先生にテーマを変えていただき、支部の災害委員会とともに講演会を開催して頂きたい。この件について、板垣常議員に企画の提案をお願いすることとなった。他の行事については、計画通り遂行することとする。

3) 第32回東北建築賞の募集要項の確認について (資料7・事務局)

震災の影響で、作品発表会の会場が確保できない状況だが、9月・10月までには確保出来ると考えられるので、募集は例年どおり行うこととする。

4) 2011年度災害委員会支部企画の募集について (資料8)

4月25日締め切りなので、各研究部会にも再度案内を廻し応募を募ることとした。

5) 吉野先生からの支部シンポジウム企画について (資料9)

吉野先生から東北支部でシンポジウムを開催したいとの依頼があった。常議員会として主旨は承知したが、震災の影響もあり、東北支部における提案を震災を含め複合的に考えなければならず、震災の問題が解決するまではシンポジウム開催は難しいと判断される。吉野先生に対しては、今回のシンポジウム開催は見送り、再度ご提案があった場合に検討させて頂く旨ご回答することとなった。

6) 東北工業大学からの後援依頼について (資料10)

東北工業大学からの後援依頼について審議し、後援することが承認された。

7) 吉野先生からのWG立ち上げの要望について (資料11)

研究部会の中にWGを立ち上げることについて特に規定が無いことから、本件については環境工学部会の部会長に一任することとなった。

6. その他 (次回日程)

5月常議員会 : 5月14日(土) 14:00~15:00 於 東北支部会議室

支部総会 : 5月14日(土) 15:30~16:10 於 東北支部会議室

以上